

第5回ウエストホームズ杯少年サッカー大会 大会要項 (案)

1. 主 旨 少年サッカーレベル向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な少年を育成する。
2. 主 催 苫小牧地区サッカー協会
3. 主 管 苫小牧地区サッカー協会第4種委員会
4. 後 援 苫小牧市、苫小牧市教育委員会、(公財) 苫小牧市体育協会
5. 協 賛 ウェストホームズ株式会社
6. 期 日 6月24日(土)、25日(日)
7. 会 場 白老マザーズサッカー場

8. 参加資格

- ①「参加チーム」は今年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームでU-11で構成されたチームであること。
- ②「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること。ただし、U-6選手の参加は認めないものとする。
- ③第4種年代の女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、前項③は適用される。
- ④引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。
- ⑤「参加チーム」は必ず「傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)」に加入していること。
- ⑥参加選手は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得た者でなければならない。

9. 競技規則

- ①(公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。

10. 競技方法

- (1) 競技方法は次のとおりとする。
 - ①出場チームを6ブロック(1ブロック3~4チーム)に分け、予選リーグを行う。
 - ②予選リーグ各ブロック上位1チームと、4チームブロックの2位2チーム、計8チームが決勝トーナメントへ進出する。
 - ③予選リーグは、勝点(勝-3点、引分-1点、敗戦-0点)、得失点差、総得点、当該チーム同士の対戦成績(勝敗)により順位を決定する。尚、同率の場合はリーグ戦終了後、PK方式(3人)で勝者を決定する。

- ④ワイルドカードの進出チーム決定方法は、勝点（勝－3点、引分－1点、敗戦－0点）、得失点差、総得点、により順位を決定する。尚、同率の場合はリーグ戦終了後、PK方式（3人）で勝者を決定する。
- 【1】 全試合の勝点
 - 【2】 全試合の得失点差（総得点－総失点）
 - 【3】 全試合の総得点
 - 【4】 【1】～【3】の全項目において同一の場合は、PK方式（3人）にて勝者を決定する。
- (2) フィールドの大きさは下のとおりとし、ゴールは少年用（5m×2.15m）とする。コート of 広さ68m×50m、ペナルティエリア12m×29m、ゴールエリア4m×13m、センターサークル7m、コーナーアーク1m、（コーナーアークの外側から7mの場所に線を引く）
- (3) 試合球は公認球（少年用4号球）を使用する。
- (4) 競技者の数および交代
- ・1チーム8人の競技者によって行われる。チーム競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
 - ・登録できる交代要員および交代の最大人数は制限しない。交代して退いた競技者は交代要員となって再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
 - ・ゴールキーパーは、事前に審判に通知した上で、試合の停止中に入れ替わる事ができる。
- (5) 競技者の用具
- ・競技者の用具については、実施年度の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規定に従うものとする。
 - ・選手番号については「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。
 - ・ユニフォームの広告表示については、（公財）日本サッカー協会第4種大会部会が別途定める規定に基づくものとする。
- (6) テクニカルエリア
- ・テクニカルエリア（ベンチ）に入ることができる人数は、交代要員は制限しない。引率指導者4名とする。
- (7) 審判員
- ・主審、副審（2名）予備審判の4名で運営する。交流戦は2名で運営する。
- (8) 試合時間
- ・試合時間は前、後半とも15分とし、ハーフタイムのインターバル（前半終了の笛から後半開始の笛まで）は原則5分とする
 - ・規定の時間内に勝敗が決しない場合は、予選リーグでは引分けとする。順位トーナメントにおいては、いわゆるPK方式（3人）で次回戦へ進出するチームを決定

する。ただし、決勝戦においては、前、後半5分ずつの延長（ハーフタイムのインターバルはなし）を行い、なお勝敗が決しない場合にはPK方式（3人）にて勝者を決定する。

(9) その他

- ①暑熱下において、前、後半中ほどに飲水タイムを採用する。
- ②ゴールキーパーの負傷退場等により、緊急避難的にフィールドプレーヤーがゴールキーパーに変わる場合については、その競技者の番号等の表示を義務付けるものではない。

1 1. 懲罰

- ①本大会は、大会規律委員会を設ける。
- ②大会規律委員会の委員長は苫小牧サッカー協会第4種委員長が務める。委員については委員長が決定する
- ③本大会期間中に警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
- ④本大会期間中において退場を命じられた競技者は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の措置については規律委員会において決定する。競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- ⑤本大会諸規定および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

1 2. 参加料 1チーム2000円とする。

1 3. 組合せ フリー抽選により決定する。

1 4. 帯同審判

参加チームは公認審判員（4級以上）を必ず1名以上帯同させること。ベンチ入り指導者が審判員を兼ねる場合は審判を優先しなければならない。

1 5. 選手証

・各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証（カードの選手証または電子選手証）を持参しなければならない。ただし、写真添付により、顔の認識ができるものであること。

※電子選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

16. 開 会 式

平成29年6月24日（土） 8時30分から開会式を行う。

17. 閉 会 式

平成29年6月25日（日） 決勝戦終了後行う。準決勝まで残ったチームの選手・監督は全員参加することを原則とする。

18. そ の 他

- ①選手資格に関し、その他不都合な行為があった場合そのチームの出場を停止する。
- ②試合開始30分前に本部にてメンバー表の提出とユニフォームチェックを行うこと。
- ③選手の保護者・関係者のマナー遵守（路上駐車、喫煙マナー、会場内での全ての言動、保護者・関係者を含めた「チーム内」において排出されるゴミ）については、チーム責任とする。
- ④帯同審判で大会を運営するので、各チームは審判割り当てを遵守すること。
- ⑤荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合には事業委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- ⑥監督またはベンチ役員が判定に対して異議を示し、審判から注意を受けた後に、再度異議を示した際は、主審の判断により退席処分とし、それ以降ベンチからのコーチングは不可とする。